

市街地デジタルタクシー運行事業（イメージ）

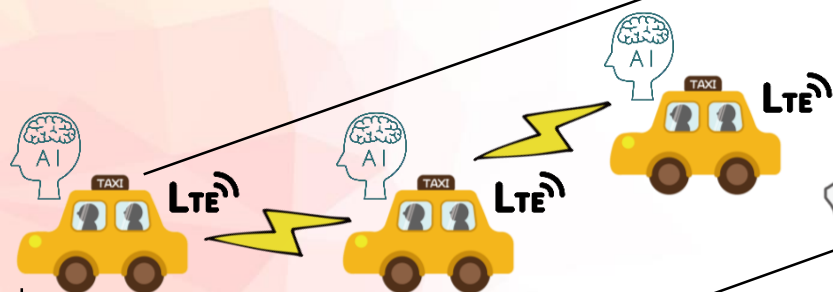
～ 運賃補助による移動サービスの平準化～

問題点

AI自動配車・乗合サービス「ぐるっとタクシー」運行エリア拡大に伴い、単なる目的地であってサービスを受けない中心市街地（伊那地域）の居住者との間で、交通利用における不均衡が生じている。

対応策

民間タクシー事業に対して影響を与えず、逆に利用を促進する仕組みとして、一定額を超過する部分の利用者運賃について、デジタル技術の活用により省力的かつ効率的な公的支援を行うための交通ソリューションを構築する。



ぐるっとタクシー 【公共/乗合】

対象者：高齢者、障害者、難病患者、運転免許返納者等

利用料：電話予約 500円
ウェブ or ケーブルTV 300円
障害者、難病患者、運転免許返納者 250円

運行体系：エリア運行（所在地域～中心市街地）
運行日：月曜日～金曜日
運行時間：午前9時～午後3時
車両台数：2エリア共用計4台（計12台）



デジタルタクシー 【民間/貸切】

対象者：同左

利用料：一般 500円
障害者、難病患者、運転免許返納者 250円
※上記金額を超える部分は公費負担（現物給付）

適用体系：単独運行（中心市街地内のみ）
運行日：月曜日～金曜日
適用時間：午前9時～午後3時
適用台数：30台

運行プロトコル

- 利用者：ユーザー登録カード「でかけま証」を提示
- 運転手：QRコードリーダーにて読取（本人確認）
- 利用者：500円 or 250円の運賃を支払い
- 運転手：運賃メーターをカメラにて読取
- 自動通信によりサーバーにて集計・公費請求



ユーザー認証・運賃管理システムの導入

